

2021年3月3日

日本船主協会 海事人材部

海技者への道を後押し

～東京海洋大学海洋工学部 1・2年生を対象とした講演会を実施～

日本船主協会では2008年7月より「人材確保タスクフォース(TF)」を結成し、優秀な日本人船員確保のための広報活動を展開しております。

活動の一環として、この度、2021年2月22日(月)に、東京海洋大学海洋工学部 海事システム工学科、海洋電子機械工学科の1・2年生を対象に講演会を実施しました。

本講演会は、多くの学生に海運の役割や海技者の魅力を伝えることを目的としており、今年度で11回目の開催となりました。

例年は学科・学年ごとに開催している講演会ですが、今年度は新型コロナウイルス感染症感染予防対策のため、オンラインにて両学科の1・2年生合同実施となりました。

始めに船協事務局から海運業界についての概要説明を行った後、現役の船長・機関長から「海上での実際の業務や生活」について、それぞれ航海系・機関系の講演が行われました。

講演後の質疑応答においては、講演内容も踏まえ、学生から「新人船員に求めること」や、「業務で大変なことは何か」、「船内での趣味」、「学生生活でやるべきこと」について等、様々な質問があがり、上記講師2名の船長・機関長に加え、参加した現役航海士・機関士が返答しました。

人材確保タスクフォースでは、今後も優秀な日本人海技者確保に向け、関連機関と協力して幅広い活動を継続していくこととしています。



講演会の様子（画面並び順に）

船協事務局 書記 三好

商船三井 中矢拓勇 機関長

川崎汽船 徳田一郎 船長

商船三井 富安貴弘 一等航海士

東京海洋大学 元田慎一教授

日本郵船 萩原浩貴 二等機関士

船協 常務理事 田中

日本郵船 松澤吉輝 二等航海士

川崎汽船 置田昂文 一等機関士